










支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者	


起票日	令和 8 年 4 月 24 日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和 8 年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	53,450 円	控除	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	1 回		雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	1,200,000 円		そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	53,450 円	請求書番号	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	1,146,550 円				
源泉支払内容	*****				

件名	旅費 4/23~24, 研修「女性活躍の推進について」(衆議院第一議員会館)・学校法人新渡戸文化学園視察 				
----	--	--	--	--	--

摘要					
----	--	--	--	--	--

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和 8 年 5 月 12 日	
	住所				
	名称	大阪維新の会代表者 堀口 陽一			
	役職等/氏名				
	銀行/口座				
	口座名義人			債権者番号	

領収住所				領収印	
氏名	大阪維新の会代表者 堀口 陽一				

上記の金額を領収しました。 令和 8 年 5 月 12 日

支払済

令和 年 月 日
泉大津市 会計管理者 あて



1



負担行為番号
08-000397

伝票番号
08-000756

整理番号









08-000007-01

呼出番号

00753030



08 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	議事調査係長	庶務係長	総括主査	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和8年4月23日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 大阪維新の会
代表者名 塚口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	53,450円		
内 訳	4/23~24 ①研修「女性活躍の推進について」（衆議院第一議員会館） ②学校法人新渡戸文化学園視察（東京都中野区）旅費		
支払先	岡本 笑明		
予算科目	旅費	交付残額	1,146,550円
使用者名	岡本 笑明		

令和7年度

出張申請書

(出張)

会派名	大阪維新の会			氏名	岡本 笑明			
出発・帰庁年月日		出発 令和8年4月23日			帰庁 令和8年4月24日			
出張先(順路)		①衆議院第一議員会館(東京都千代田区永田町2-2-1) ②新渡戸文化学園(東京都中野区本町6-38-1)						
目的及び用件		①研修「女性活躍の推進について」 ②学校法人新渡戸文化学園視察						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 490	円	円	円	円	円	円 490
" (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		290						290
" (東海道新幹線) 東京	} 556.4		特急料金 (のぞみ) 5,810	(閑散期) △ 200				14,520
" (東京メトロ丸ノ内線) 国会議事堂前		8,910			1泊 15,000	2日 7,000		22,180
" (東京メトロ有楽町線) 東高円寺		210						210
" (東京メトロ丸ノ内線) 東京		260						260
" (線) 復路			特急料金 (のぞみ) 5,810					15,500
(線)							計	53,450
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

主管課用

令和7年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	大阪維新の会			氏名	岡本 笑明			
出発・帰庁年月日		出発 令和8年4月23日			帰庁 令和8年4月24日			
出張先(順路)		①衆議院第一議員会館(東京都千代田区永田町2-2-1) ②新渡戸文化学園(東京都中野区本町6-38-1)						
目的及び用件		①研修「女性活躍の推進について」 ②学校法人新渡戸文化学園視察						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 490	円	円	円	円	円	円 490
" (大阪外口御堂筋線) 新大阪		290						290
" (東海道新幹線) 東京	} 556.4	8,910	特急料金 (のぞみ)	(閑散期) △ 200				14,520
			5,810					
" (東京外口丸ノ内線) 国会議事堂前		180			1泊 15,000	2日 7,000		22,180
" (東京外口有楽町線) 東高円寺		210						210
" (東京外口丸ノ内線) 東京		260						260
" (線) 復路		9,690	特急料金 (のぞみ) 5,810					15,500
(線)							計	53,450
(線)								
(線)								
(線)								
(線)								

右の金額領収いたしました。

令和 年 月 日

泉大津市会計管理者 殿

金額	¥	5	3	4	5	0
----	---	---	---	---	---	---

金額

職名 大阪維新の会

氏名 岡本 笑明

印

令和8年4月3日

日本維新の会

ダイバーシティ推進局員 各位

日本維新の会
ダイバーシティ推進局
局長 三木 けえ
事務局長 上野 あつし

ダイバーシティ推進局の研修及び視察について(ご案内)

日頃より党勢拡大にご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、標題の件につきまして、本局ではダイバーシティの推進を目指す取り組みをしている団体や企業への視察を実施しています。

今回は、「学校法人 新渡戸文化学園」の視察並びに国会での研修及び見学を行いますので、下記のとおりご案内します。

記

- 1 日 時:令和8年4月23日(木)~24日(金) ※1日だけの参加も可
- 2 研修講師:① 上川陽子 衆議院議員『女性活躍の推進について(仮)』
② 女性活躍推進の先駆的な取り組みをしている講師 又は
現在取り組まれている関連の施策の勉強会
- 3 視 察 先:学校法人 新渡戸文化学園(東京都中野区本町6-38-1)
- 4 スケジュール:別紙のとおり
- 5 参 加 費:不要
※交通費、飲食費、宿泊費、懇親会費等をご自身でご負担ください
- 6 回答方法:グーグルフォーム(<https://forms.gle/7sfaJvzmcuNTRN5Y6>)
- 7 回答締切:**令和8年4月10日(金) 厳守**
※講師、視察先との調整により時間変更等の可能性があります
※研修のみオンラインの参加も可能です

「学校法人 新渡戸文化学園」とは

1927年創立の歴史ある総合学園で、初代校長に新渡戸稲造を迎え、「教職員心得」の精神のもと個性と主体性を育む教育を実践。幼・小・中・高・短大が同一敷地内あり、プロジェクト学習や ICT 教育、食育に力を入れ、1,300名以上が多様性あふれる環境で学んでいる。

ダイバーシティ推進局 事務局
大 阪:福田・高木
☎06-4963-8800
東 京:山田 ☎03-3508-5877
事務局長:上野あつし 堺市議会議員
☎090-9457-6426

■視察スケジュール

○4月23日(木) 1日目

		場所	内容	費用負担・金額	
12:00 ～ 12:50	研修 ①	衆1会館 1018 会議室	講師:上川陽子 衆議院議員 『女性活躍の推進について(仮)』	—	—
13:00 ～ 13:40	昼食			—	—
13:40 ～ 15:20	国会 見学	国会内	本会議の見学(予定)	—	—
15:30 ～ 16:30	研修② 又は 勉強会	衆1会館 1018 会議室	未定	—	—
18:00 ～ 19:00	街宣 活動	有楽町駅	日本維新の会 東京維新の会 合同街宣活動 ※有志による参加	—	—
19:20 ～ 21:30	意見 交換 会	有楽町 周辺	※途中退席可能	自己負担	1万円 以内
終了後	解散	宿泊		自己負担	5千円～ 1.5万円
		帰宅		自己負担	実費









○4月24日(金) 2日目

		場所		費用負担・金額	
	現地 集合	新渡戸 文化学園		自己負担	実費
10:30 ～ 12:30	視察 昼食		平岩国泰 理事長 面談		
			※12時頃から昼食	自己負担	実費
終了後	解散			自己負担	実費

- 時間については、多少前後することが予想されます
- 交通費、飲食費、宿泊費、懇親会費等をご自身でご負担ください
- 参考資料

・学校法人 新渡戸文化学園 <https://nitobebunka.ac.jp/>

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収 受 年 月 日	令和8年5月1日				
差 出 名		大阪維新の会 岡本 笑明							
あ て 名		泉大津市議会議長			提 出 期 限				
収 受 文 書 の 記 号				収 受 文 書 の 日 付	令和8年4月28日				
件 名		報告書							
議 長		副 議 長		事 務 局 長		次 長		合	
									
主 管	議 事 調 査 係 長		庶 務 係 長		総 括 主 査		係 員		議
									
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項									
<p>日 時：令和8年4月23日（木）～4月24日（金）</p> <p>出張先：【1日目】東京都千代田区永田町 衆議院会館</p> <p style="padding-left: 40px;">【2日目】東京都中野区本町 新渡戸文化学園</p> <p>目 的：【1日目】ダイバーシティ研修会</p> <p style="padding-left: 40px;">【2日目】未来の学校・不登校対策について</p>									

会派代表



報 告 書

令和8年 4月28日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 大阪維新の会

出張者氏名 岡本笑明



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 令和8年4月23日(木)～4月24日(金)
2. 出張先 1日目 東京都千代田区永田町 衆議院会館
2日目 東京都中野区本町 新渡戸文化学園
3. 目的 1日目 ダイバーシティ研修会
2日目 未来の学校・不登校対策について
4. 報告事項 別紙添付

報告事項

【1日目午前】

女性活躍の推進について（WPSの視点）講師：衆議院議員 上川陽子氏

2000年、平和・安全保障の文脈に「女性」を関連付けた初の安全保障決議第1325が採択され、日本では2015年に第一次行動計画を策定し、同年9月の国連総会一般討論演説で安倍総理から行動計画を策定した旨を発表されました。

その後、2019年に第二次行動計画、2023年には

1. 女性の参画とジェンダーの視点に立った平和構築の促進
2. 性的暴力及びジェンダーに基づく暴力の防止と対応
3. 防災・災害対応と気候変動への取組
4. 日本国内におけるWPSの実施

を柱とする第三次行動計画を策定されています。

本研修では、WPS（Women, Peace and Security）の視点から、女性の参画が平和と社会の安定にどれほど重要であるかについて学びました。WPSは、紛争や災害時のみならず、平時における政策形成や地域社会においても、女性の意思決定への参画を推進する国際的な枠組みです。女性の人権や性的暴力から女性を守ることを女性の視点が加わることで、

- ・より生活実態に即した政策
 - ・弱い立場に置かれがちな人への配慮
 - ・持続可能で包摂的な社会形成
- が実現されることが示されました。

地方自治体においても、単なる「女性支援」にとどまらず、“女性が意思決定の場に参画する仕組みづくり”が重要であると強く感じました。

【1日目午後】

成年後見制度の現状と課題について

講師：後見制度と家族の会 野倉千代子 氏

成年後見制度は、判断能力が不十分な方の権利と財産を守る重要な制度ですが、現場では多くの課題があることを学びました。

本研修では、制度の課題を象徴する事例として、講師ご自身のご家族の体験についてもお話がありました。

講師の方のお母様が、区役所の判断により成年後見制度の対象とされ、家族による虐待があると判断された結果（虐待は全くされていません）、家族と引き離される状況となりました。

その後、ご家族は面会を許されないまま時間が経過し、最期を看取することもできず、お亡くなりになった後に初めて引き取りの連絡があったとのことでした。

このお話からは、制度運用の中で、

- ・ 本人の意思や尊厳が十分に尊重されているのか
- ・ 家族関係や背景事情が適切に考慮されているのか
- ・ 第三者による判断の重さと責任

といった点について、深く考えさせられました。

成年後見制度は本来、本人を守るための重要な仕組みである一方で、運用のあり方によっては、本人や家族にとって取り返しのつかない結果を招く可能性もあることを認識する必要があります。

そのため今後は、

- ・ 本人の意思決定支援の強化
- ・ 家族との関係性を丁寧に扱う仕組み
- ・ 第三者後見人や行政の判断に対するチェック体制

など、制度の信頼性を高める取り組みが不可欠であると感じました。
今回の学びを通して、制度は「正しさ」だけでなく、
“人の人生にどれだけ寄り添えているか”が問われていると強く感じました。

【2日目】

新渡戸文化学園 の教育視察 講師：新渡戸文化学園理事長

本学園は、「しあわせの創り方は学べる ～Happiness Creator～」を教育目標に掲げ、1歳から社会人世代までが学び続けることのできる教育環境を提供しています。

特徴的だったのは、「学校や大人の都合」ではなく、“子どもたち一人ひとりの幸せを起点にした教育”が徹底されている点です。

- ① すべての主語は子どもたち
先生や学校の主語で動いてきた教育を「子供たち主語へ」
- ② 長所に注目した学校へ
「短所を直せ」という教育から「長所を伸ばす」教育へ
- ③ 子どもたちが憧れる先生
教師が疲弊している中、まずは教師が輝く働き方へ
- ④ 学校と社会をシームレスに
多くの企業や社会人とつながる機会を作り、社会で生きていく上での力をつける
- ⑤ 学校とアフタースクールが最強タッグ
放課後を自分で選択できるスタイルに。自分らしい時間を作る。
- ⑥ 日本中をしあわせにする学校
「月曜日に行きたくなる学校」を目指し、ここから卒業した学生たちが日本の未来を変えていく。

現在の教育は、子どものために作ったカリキュラムやルールが、逆に子どもたちを苦しめている結果となっています。まずは、子どもたちの出発点、可能性を信じてあげることが大切だと言われる理事長がとても

素晴らしいと感じました。

その結果として、

- ・子どもたちが主体的に学ぶ姿勢
- ・自己肯定感の向上
- ・不登校の減少

といった成果につながっているとのことでした。

新渡戸稲造氏の精神である、「人格の形成」と「他者への思いやり」が、現代に合わせた形で実践されていることに大きな感銘を受けました。

【総括】

今回の視察を通じて共通して感じたのは、

“一人ひとりの尊厳と幸せを中心に据えること”の重要性です。

- ・女性が意思決定に参画できる社会
- ・本人の尊厳が守られる福祉制度
- ・幸せを自ら創る力を育む教育

これらはすべて、「誰ひとり取り残さない社会」の実現に直結するものです。泉大津市においても、制度や仕組みの整備だけでなく、“人に寄り添うあたたかさ”を軸にした政策展開をさらに推進していく必要があると強く感じました。

以上